

TOTO

バキュームブレーカー 弁座本体部

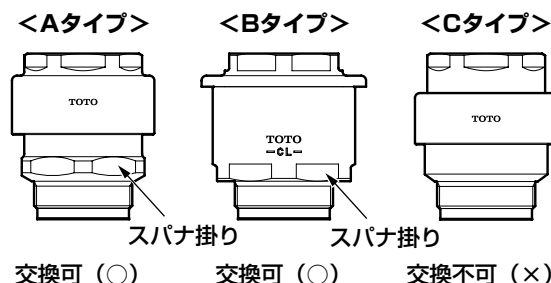
TH340型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。

取り替え前の注意

お客様が現在ご使用の商品によっては、取り替えできない場合がありますので必ず確認のうえ、正しく取り付けてください。

弁座本体部の交換はケーシング下部に六角のスパナ掛りがついているバキュームブレーカーのみ可能です。六角スパナ掛りのないCタイプは分解できない為、取り替えできません。バキュームブレーカー全体(TV1型)での取り替えが必要です。



部品の確認

※次の部品が入っていることを確認してください。

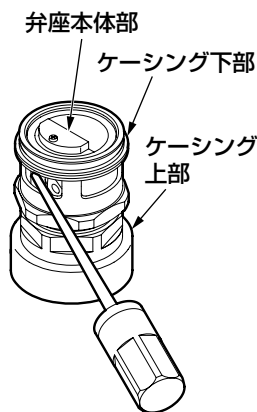


分解方法

1. フラッシュバルブに組み込まれているバキュームブレーカーを取り外してください。バキュームブレーカーの取り外し方法は、各商品の「施工説明書」を参照して取り外してください。
2. ケーシング上部とケーシング下部を分解してください。
3. ケーシング下部 (Bタイプはケーシング上部) から弁座本体部を押し出してください。

注) 弁座本体部が固くて押し出できない場合は弁座本体部とコマ部の間に堅牢なマイナスドライバを差し込み、弁座本体部を押し上げるようにして取り出してください。その際、右図のようにケーシング下部下側ねじにケーシング上部上側ねじをねじ込めば、ケーシング部は握りやすくなります。

弁座本体部の取り出し要領

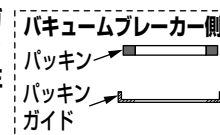


<図はAタイプ>

取付方法

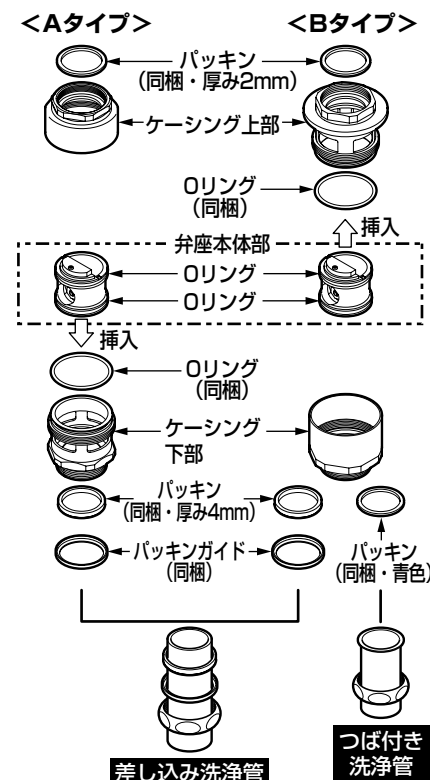
1. Aタイプはケーシング下部 (Bタイプはケーシング上部) の内側の汚れを拭き取ってください。
2. 弁座本体部を挿入してください。上下方向以外、方向性はありません。
注) 挿入の際、弁座本体部のOリングに水石けんを塗布すると容易に挿入できます。シリコンオイル、シリコングリスなどは塗布しないようにしてください。
3. 弁座本体部はケーシングの奥に当たるまで入れてください。
4. ケーシング下部 (Bタイプはケーシング上部) のOリングを同梱の新しいOリングと交換し、ケーシング上部と下部をねじ込んでください。
注) ねじ込む際、Oリングに水石けんを塗布すると容易にねじ込むことができます。シリコンオイル、シリコングリスなどは塗布しないようにしてください。
5. ケーシング上部・下部をさらに工具で締め付けてください。
6. フラッシュバルブにバキュームブレーカーを組み付けてください。その際、接続部で使用していたケーシング上部のパッキンおよびケーシング下部に使用していたパッキン、パッキンガイド(またはスリップワッシャー)を同梱の新しい物と交換してください。

注) パッキンとパッキンガイドの順番およびパッキンガイドの方向に注意してください。



注意

パッキンガイドの向きと順番を間違えると水漏れのおそれがあります。



洗浄管の形状により取付方法が異なるため注意してください。

取り付け完了後の確認

取り付け完了後は2～3度通水させて、接続部およびバキュームブレーカーの周囲からの水漏れのないことを確認してください。